

平成 22 年 6 月 21 日現在

研究種目：基盤研究 A

研究期間：平成 19 年度～21 年度

課題番号：19201054

研究課題名（和文） 朝鮮半島南部の移住漁村「日本村」に関する調査研究

研究課題名（英文） Colonial Study on Japanese Fishing Villages of Southern Korea

研究代表者

崔 吉城 (CHOE KILSUNG)

東亜大学・人間科学部人間社会学科・教授

研究者番号：80236794

研究成果の概要（和文）：日本・韓国・台湾の「植民地」研究の相互理解を深めるとともに、その相違点が明らかになった。また、多くの聞き取り調査を映像で記録し保存できた。

研究成果の概要（英文）：Mutual understanding of studies of Japanese colonization of Korea and Taiwan, and was deepened, and the differencepoints of colonial and post-colonial culture between Koreaand Taiwan toward Japan was clarified. Moreover, a lot ofhearing surveys were recorded by the visual and topreserve it.

交付決定額

(金額単位：円)

	直接経費	間接経費	合計
19 年度	16,100,000	4,830,000	20,930,000
20 年度	8,700,000	2,610,000	11,310,000
21 年度	5,500,000	1,650,000	7,150,000
年度			
年度			
総計	30,300,000	9,090,000	39,390,000

研究分野：文化人類学

科研費の分科・細目：地域研究

キーワード：植民地、朝鮮半島南部、移住漁村、日本村

1. 研究開始当初の背景

(1)植民地経験をしたインフォーマントの高年齢化による

2. 研究の目的

(1)植民地に関する共同調査・研究の推進をはかり、日韓研究者の交流と相互理解を深める。

(2)植民地経験者の映像記録の収集

(3)日本語教育、移住漁村と都市との諸関係についての解明

(4)日本村の地理的位置についての解明

(5)日・韓・台植民地の総合的な理解

3. 研究の方法

(1)基礎的文献の収集を行い、共同活用に供する。

(2)引揚げ者のインタビュー調査により、移住（移動）から引揚げまでの一連の生活誌を映像記録化する。

(3)現地調査により、移住漁村の痕跡を調査し記録する。

(4)植民地時代の記録映像の発掘を行なう。

(5) 定期的研究会と国際シンポジウムの開催

4. 研究成果 崔(文化人類学)を代表として、研究分担者の歴史学(原田・木村)、韓国学(鈴木)、教育学(上田)、デザイン学(櫛田)、映像学(竹本)、磯永(地理学)と多彩な分野の研究者が、朝鮮半島南部の移住漁村を韓国研究者の協力を得ながら、総合的に研究した点が成果である。

また、10回に及ぶ定期的な研究会の開催によって、多くの国内外の研究者の交流を行なうことによって、分野を超えた植民地研究の総合的理解に寄与した。加えて、韓国釜山と台湾台北において、日・韓・台の様々な分野の研究者による国際シンポジウムを開催することによって、相互の植民地研究の共通点と相違点が明らかになった。日・韓・台の国際シンポジウムの開催は、研究者間の交流を促すとともに、国際的な視野への獲得に大きな成果をもたらしたと考える。

さらに、日本・韓国・台湾・中国・南アフリカ・イギリス・北アイルランド・アメリカなどの植民地に関する基本的な資料を総合的に収集できた。この結果、東アジアはもとより世界的規模の植民地研究の実態を把握することができたことが大きな成果である。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 6 件)

崔吉城 韓国における植民地遺産と日本研究 韓国における植民地遺産と日本研究 6、2007 年

崔吉城 植民地朝鮮におけるキリスト教：矢内原忠雄を中心に 植民地の朝鮮と台湾(第一書房)

CHOI Kilsung (崔吉城) Korea's Colonial Legacy and Japanese studies Japanese Studies- Seen from Europe, seen from Asia 2008

原田環 日露戦争と韓国問題—第二次日韓協約の締結をめぐる大韓帝国内の動向— 日露戦争と東アジア世界 (ゆまに書房) 2008 年、76-95 頁

CHOI Kilsung (崔吉城) Korea's Colonial Legacy and Japanese studies Japanese Studies: Seen from Europe, Seen from Japan、Hosei University 23009

CHOI Kilsung (崔吉城) The Ethnology and Folklore of Colonial Korea

Japanese Studies around World 2002: Korea Under Japanese Rule, International Research Center for Japanese Studies ed. Mstsuda Toshihiko

[学会発表] (計 3 件)

崔吉城 韓国の中の日本文化 韓国の中の日本文化 韓国の中の日本文化 2008 年

CHOI Kilsung(崔吉城) Colonization between Ireland and Great Britain Association of Korean Anthropology

原田 環 第二次日韓協約反対運動と皇帝高宗 朝鮮史研究会 2008

[図書] (計 3 件)

崔吉城 樺太朝鮮人の悲劇 第一書房 2007

崔吉城 映像が語る植民地朝鮮 民俗苑 2008

崔吉城 『映像이 말하는植民地朝鮮』民俗苑 2010

[産業財産権]

○出願状況 (計 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

○取得状況 (計◇件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

[その他]

ホームページ等

<http://www.geocities.jp/dgpyc081>

6. 研究組織

(1) 研究代表者

崔吉城 (CHOE KILSUNG)

東亜大学・人間科学部人間社会学科・教授
研究者番号：80236794

(2)研究分担者

原田 環 (HARADA TAMAKI)

県立広島大学・人間文化学部・教授

研究者番号：40228648

櫛田 宏治(KUSIDA KOUJI)

東亜大学・デザイン学部・教授

研究者番号 20195431

木村健二(KIMURA KENJI)

下関市立大学・経済学部・教授

研究者番号 60225034

鈴木文子(SUZUKI FUMIKO)

佛教大学・文学部・教授

研究者番号 40252887

竹本 正壽(TAKEMOTO MASATOSHI)

東亜大学・デザイン学部・教授

研究者番号 00389149

上田 崇仁(UEDA TAKAHITO)

愛知教育大学・教育学部・准教授

研究者番号 90326421

磯永 和貴(ISONAGA KAZUKI)

東亜大学・人間が科学部・准教授

研究者番号 10201922

(3)連携研究者

()

研究者番号：